

■日時 平成26年8月19日(火) ■天候 晴れ

千葉県立市川工業高校 対 今治精華高校・通

■球場 明治神宮野球場 第1試合 1回戦

■試合時間 1時間59分 ■備考 7回コールド

■審判 球審:家田 塁審:小松 遠藤 渡辺(登)

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
市川工	千葉	4	2	0	0	1	2	3			12	8	1
今治精華・通	四国・愛媛	2	0	0	0	0	0	0			2	4	2

市川工

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失	
1 遊	中平嘉貴	2	2	0	1	死球	三振			投ゴ		四球	左犠						
2 二投	近藤真澄	2	1	1	1	四球		遊失		左安		右犠	死球						
3 投二	馬場有希	4	1	0	0	投ゴ		遊ゴ		一ゴ		投ゴ	四球						
4 捕	村松正悟	4	3	3	2	四球		投飛			左安	中本	二安						
5 一	菅原優人	4	2	1	3	四球		左3			二ゴ	三振	右飛						
6 中	相模武	3	1	2	1	死球		右飛			中安		三安						
7 三	三橋拓未	2	1	1	1	死球			右安		二ゴ		四球						
8 右	鈴木優矢	3	1	0	0	三振			三振		四球		一失						
8 右	沖野涼太	0	0	0	0														
9 左	佐藤寿大	2	0	0	1	四球			捕邪		左飛								
9 打	新國雅梓	1	0	0	0								三振						
9 左	中野龍也	0	0	0	0														
合計		27	12	8	10	残塁:8		併殺:0											

備考

■バッテリー

投手
馬場有希
近藤真澄

捕手
村松正悟

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
馬場有希	2	11	2	1	2	2
近藤真澄	5	17	2	1	0	0

今治精華・通

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失		
1 捕	黒田大斗	2	1	0	0	四球	四球		三ゴ			捕邪							
2 二投	原田龍斗	3	1	1	1	左3	三振			投ゴ									
3 遊	上田朋成	2	0	1	1	左犠		左2		三ゴ									
4 中	仙頭大資	3	0	0	0	遊ゴ		二飛		二飛									
5 投	東野大輝	3	0	0	0	投ゴ		捕邪			投ゴ								
6 三	野本晃稀	3	0	1	0		右2	捕邪			遊ゴ								
7 左	上甲峻槻	3	0	0	0		二飛		遊ゴ		一ゴ								
8 右	洲之内亮裕	2	0	0	0		遊飛		遊ゴ										
8 二	坂本圭登	1	0	0	0							三振							
9 一	谷川輝	3	0	1	0		三失		右安			二ゴ							
合計		25	2	4	2	残塁:5		併殺:2											

備考

■バッテリー

投手
東野大輝
原田龍斗

捕手
黒田大斗

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
東野大輝	5	27	5	2	8	7
原田龍斗	2	14	3	2	4	2

■戦評

堀内恒夫参議院議員による始球式で始まった今大会の開幕試合は、2年連続3回目の出場、昨年3位の千葉県立市川工業高校と3年連続7回目出場の愛媛県今治精華高校の対戦になった。市川工業の初回表の攻撃は、7四死球による4つの押し出しで、幸先よく4点を得た。その裏の今治精華は、1番黒田が四球を選ぶと、2番原田の左中間を破る3塁打、3番上田の犠牲フライで効率よく2点を返した。市川工業は2回にも、5番菅原の3塁打や暴投などで2点を加点し、試合を優位に進めた。さらに市川工業は、5回に1点、6回には4番村松のランニングホームランで2点、7回にも2安打と四球、敵失などで3点を加点し試合を決定づけた。今治精華は2回以降、市川工業の投手馬場、近藤の継投の前に、5番野本、6番上田の2塁打の他、散発3安打抑えられ、攻撃のリズムに乗れなかった。